

選定理由書

種目	小学校		国語
発行者番号	38	発行者略称	光村図書

調査研究観点

観点1 教科共通の観点

観点項目

- (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について
 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。
 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。
 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。
 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。
- (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について
 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。

観点2 教科固有の観点

観点項目

- (1) 概要
 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。
 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。
- (2) 教科内容
 「話す・聞く単元」における教材が、知識技能の習得や思考力・判断力・表現力、豊かな人間性を育むことに適した内容・構成になっている。
 「書く単元」における教材が、知識技能の習得や思考力・判断力・表現力、豊かな人間性を育むことに適した内容・構成になっている。
 「読む単元」や「言語事項」における教材が、知識技能の習得や思考力・判断力・表現力、豊かな人間性を育むことに適した内容・構成になっている。

観点3 形式について

観点項目

- (1) 内観
 本文文字の字体や大きさ
 資料の構成
 配色
 レイアウト
- (2) 外観
 判型、頁数及び別冊の有無

選定理由

【観点1】

各単元において、「とらえよう」「ふかめよう」「まとめよう」「ひろげよう」を採用し、主体的に学び、「問い」を解決し、次の学びへの意欲を高める形をとっている。QRコードでデジタル教材とリンクしており、学習のさらなる深化が期待できる。
 友達と関わる場面が具体的に設定されており、豊かな心の育成につながる、季節感あふれる情緒豊かな詩が多く掲載されている。
 「見通しをもとう」で、学習の観点を示し、その単元で身につける「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を表している。同様に、「ふり返ろう」でも、その観点到合わせた振り返りができるようになっている。
 目次、単元の導入において、他教材・他学年とのつながりを意識した構成をとっている。
 ひょうご教育創造プランに示されている「日常生活の様々な場面につながる言語活動の内容」に対応する場面が話し合い活動の中で設定されている。

【観点2】

「学習のすすめ方」の中で、当該単元だけでなく、全学年で学習してきたことを振り返らせ、その積み重ねの上にある学習であることを意識させることで、資質・能力を身に付けやすくしている。
 特定の事項に偏ることなく、調和がとれている。また、学習の系統性を重視し、学期、学年が上がるにつれ、適切な課題が配列されている。
 「話す・聞く」単元において、具体例や学習方法を丁寧に扱い、どのように行えばいいのかが明確になっている。
 「書く」単元において、「学習の進め方」を提示し、例や使用する言葉、文法表現を丁寧に扱っている。
 文学教材において、目標や目的を明確にし、見通しをもって、どのように学習すればいいのかが提示されている。「たいせつ」での力の一般化、発展学習のすすめ等学習の流れがつかみやすくなっている。テキストのみならず、新聞やポスター、パンフレットなど多様な読み取り教材を扱っている。言葉にこだわり、音読にも重点を置いている教材を扱っている。情報に関する内容も充実しており、新しい内容に対応している。

【観点3】

各学年に応じた文字の大きさである。
 全国学力学習状況調査の結果を反映した内容や、現代社会の課題に向き合った内容を扱っている。
 特別支援教育に配慮したユニバーサルデザインで構成されている。
 「学習の手引き」において、上下2分割ではなく、上段が手引き、下段が例や解説になっており、バックの色も配慮され、読みやすい、挿絵が大きく、効果的に使用されている。

以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。

選定理由書

種目	小学校		書写
発行者番号	116	発行者略称	日本文教
調査研究観点 観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。 観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 毛筆分野において、目標やねらい、学習の進め方、振り返り・発展教材等、指導の流れが明確である。 硬筆分野において、目標やねらい、学習の進め方、振り返り・発展教材等、指導の流れが明確である。 資料が、他教科やその他表現に生かされる内容である。また、興味関心をもてる内容である。 観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無			
選定理由 【観点1】 学習の見通しを持って取り組み、振り返りながら次の学習に生かす「書写学習の進め方」が取り入れられている。 積み重ねを意識した単元構成になっており、学びに向かう力・人間性の涵養が実現できる内容になっている。 「国語の広場」「生活と書写」「言葉の窓」のコーナーなど日常に広げる工夫が設定されている。学年の初めには、前学年までの既習事項を振り返る教材を設定し、学年の終わりに学習したことのまとめの教材や自分で選び取り組む教材を配置している。新聞やポスターなど他教科で生かせる教材を扱っている。 防災教育をはじめ、道徳教育、国際理解教育を題材に扱っている。 【観点2】 自分の文字の課題を知るために、本に仕掛けがしてある。自分の文字と手本を比べ、思考することができ、資質・能力が身につけやすい。 「考える」「確かめる」「生かす」と、学習の流れを明確にし、身につける力も分かりやすい。 とめ、はね、はらいなど毛筆見本が、美しく、気をつける点が明確になっている。字の中にある空間の扱いも丁寧で、バランスの良い字を書く手立てになっている。筆先の運び方が赤で示されており、分かりやすい。 運筆が大切にされ、ねらいが明確である。字の中にある空間の扱いも丁寧で、バランスの良い字を書く手立てになっている。 生活と関連付けられた内容が多く扱われている。漢字の伝来、手紙・掲示物の書き方等資料の扱いが丁寧で、分かりやすい構成になっている。2年生以上に原稿用紙の使い方が掲載されている。 【観点3】 「考える」「確かめる」「生かす」と「見本」のページの字体・大きさが適切である。また、毛筆の見本がかすれがなく、見やすい。 「考える」「確かめる」「生かす」と学習の視点が明確に示されており、その構成も分かりやすい。 単元で身につける内容が明確で分かりやすい。学習の流れに沿って、どの単元も同様のレイアウトになっており、学習がスムーズにすすむ。水書用紙を採用している。 B5ノートと同形で扱いやすい。 以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。			

選定理由書

種目	小学校		社会
発行者番号	2	発行者略称	東京書籍
<p>調査研究観点</p> <p>観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。</p> <p>観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 社会についての理解を深め、情報活用に関わる技能を身につけるための調査活動への配慮がなされている。 社会事象の特色や相互の関連を考えたり、社会の中の課題解決に向け、社会への関わり方を選択・判断し考えを適切に表現したりする活動への配慮がなされている。 地域社会や我が国の国土と歴史に対する誇りや愛情、国民としての自覚や態度を高めるための配慮がなされている。</p> <p>観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無</p>			
<p>選定理由</p> <p>【観点1】 問題解決のプロセス「つかむー調べるーまとめるー広げる」が本文の中に入り込んで記されている。アクティブラーニングが進めやすい構成である。学習の進め方の手引きで観定の傾向によらないバランスの良い学習が進められるような配慮がある。副読本と学び方のプロセスが一致しているため使いやすい。また阪神淡路大震災を取り上げており県教育基本計画に沿った内容構成である。</p> <p>【観点2】 活用のポイントとして空間的・時間的な広がりやアニメのキャラクターで明示し、親しみやすい。 内容構成・配列が前記学び方のプロセスに沿ってバランスよく配列されている。人権福祉、平和国際理解、防災・安全、伝統文化の尊重といった現代的な諸課題が網羅されている。 問題解決のプロセスは情報活用の技能に沿っている。 表現の方法としてCMづくりやゲームなど楽しみながら判断・表現できるように工夫されている。 現地の「ひと」の営みにスポットを当て、地域、文化、伝統に愛着を深める工夫がみられる。</p> <p>【観点3】 多様な配色で美しく見やすい。 写真や図表が見やすく学習のプロセスに沿って配置されている。資料も豊富である。 5・6年の教科書が分かれており、持ち運ぶ際の重さが軽減される。</p> <p>以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。</p>			

選定理由書

種目	小学校		地図
発行者番号	46	発行者略称	帝国書院
<p>調査研究観点</p> <p>観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。</p> <p>観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 社会についての理解を深め、情報活用に関わる技能を身につけるための調査活動への配慮がなされている。 社会事象の特色や相互の関連を考えたり、社会の中の課題解決に向け、社会への関わり方を選択・判断し考えを適切に表現したりする活動への配慮がなされている。 地域社会や我が国の国土と歴史に対する誇りや愛情、国民としての自覚や態度を高めるための配慮がなされている。</p> <p>観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無</p>			
<p>選定理由</p> <p>【観点1】 地図マスターへの道として子どもの問題意識を喚起した問いを設定し、活用の技能を位置付けている。 修学旅行や校外学習を意識した内容構成配列であり教科横断的な学習活動を意識している。 近畿地方の京阪神というページがあることで川西市・猪名川町や近隣の市、府県について理解しやすい。</p> <p>【観点2】 地図マスターへの道で地図活用の技能を意識し探求的な活用の方法を示している。北方領土や竹島、尖閣諸島など日本の領土の空間的な広がりを意識した配列である。 情報活用のあらゆる場面に対応した地図資料が充実している。 地図記号の解説や活用方法が詳細に掲載されていて地図活用の技能が高められる配慮がある。 「日本固有の領土」の教材において、北方領土や竹島、尖閣諸島の説明と写真が掲載されており、国土への理解を高める配慮がある。</p> <p>【観点3】 資料が豊富で充実しており、教師の裁量が発揮できる内容である。 色のコントラストがはっきりしていて見やすい。 各ページレイアウトが統一しており地図技能が習得しやすい。</p> <p>以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。</p>			

選定理由書

種目	小学校		算数
発行者番号	61	発行者略称	啓林館
<p>調査研究観点</p> <p>観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。</p> <p>観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 基礎・基本の定着が図れる内容になっている。 数学的な見方・考え方について、学びの過程において児童が振り返り考察できる内容になっている。 生活に結びつき、興味を喚起する内容になっている。</p> <p>観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無</p>			
<p>選定理由</p> <p>【観点1】</p> <p>それぞれの主となる問について目当てが設定されており、その問いからどのような学習課題を子どもたちが主体的に設定すべきか教師がわかりやすい内容となっている。 「平均とその利用」や「単分量あたりの大きさ」、「速さ」の単元では、学習指導要領の趣旨を反映した構成となっており、特に学びに向かう力・人間性等の涵養が実現できるように工夫されている。 各単元にQRコードが記載され、ネット上で事前学習や系統的な学習ができるように配慮されている。各単元のまとめの中に、学習の活用や中学校への問題が書かれており、中学校への接続が意識されている。 「単分量あたりの大きさ」や「割合のグラフ」といった単元では兵庫の事例を取り上げており、ふるさと意識を醸成する上で有効である。また「平均とその利用」では、防災マップを取り上げ、県教育基本計画に沿った内容となっている。</p> <p>【観点2】</p> <p>「合同な図形」では、実際の操作活動を通して説明や証明ができるように配慮されている。 学習指導要領に示された学習事項にそって、全体として調和のとれた内容及び構成・配列となっている。 「練習」「学びのまとめ」「復習」の演習を通して、基礎・基本の定着が図れるようになっている。 考える場が明確に設定され、数学的な見方・考え方を鍛える工夫がされている。 巻末に算数が職業に結びついていることをインタビューにて紹介しており、算数がどう人生に生きてくるかがわかりやすく示されている。</p> <p>【観点3】</p> <p>柔らかな印象の字体で、太字のため、とても見やすい。 資料については、特定の内容に偏ることなくバランスよく配置され、文字の大きさも小さくなりすぎず、見やすい。QRコードを利用して、動画で操作や考え方を確認することができる。 落ち着いた色合いでありながらも、視認性にすぐれている。 学習課題が明確に提示され、わかりやすいレイアウトになっている。 B5版で、持ち運びがしやすく、一冊にまとめられており、扱いやすい。</p> <p>以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。</p>			

選定理由書

種目	小学校		理科
発行者番号	2	発行者略称	東京書籍
<p>調査研究観点</p> <p>観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。</p> <p>観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 実験の方法が分かりやすく、器具が理科室にある物を使用している。 児童の自然な思考の流れに即している。 QRコードの充実とプログラミング的思考への対応がなされている。</p> <p>観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無</p>			
<p>選定理由</p> <p>【観点1】 単元導入では、全ての漢字にフリガナを付け読みに困難がある児童も主体的に問題解決に取り組める。単元末の「ふり返ろう」においては、3～6年を通して同じ文言で問いかけ、学習内容と自らの暮らしとを関連づけて捉えられるようになっている。 3～6年で、「わたしの研究」が設けられており、その中では計画通りにいかないことを想定し、その手立てが書かれている。特に5年の「植物の発芽と成長」「ふりこのきまり」では、結果を見直すコーナーが設けられ、より正確な結果が得られる方法を考え実行することができる。単元末の「たしかめよう」では、知識・技能 思考力・判断力・表現力 の各観点に応じた問題が充実して出されている。 発表の仕方については国語、5年の「物のとけ方」については算数の比例等、他教科の内容を活用した学習を掲載している。 4～6年において、兵庫県に関して取りあげている。自然災害に関わる単元では、「私たちのくらしと災害」を設け、防災・減災について、自ら考え判断して行動する力を養えるよう工夫されている。</p> <p>【観点2】 5・6年では、単元導入時「学ぶ前の私」と単元末に学んだ後の私」があり、同じ問いについて考えさせ、自らの資質・能力の伸びを児童自身が実感できる。 器具の使い方の説明が丁寧で詳しく解説されている。3年の温度計を使う観察や6年のでんぶんの調べ方では、実験方法を複数紹介している。 「レッツ スタート」は、2枚の写真を対比させ、その答え(考え)はページをめくった後に出てくる。児童に自由に意見交流させ、その後、思考を導く形となっている。導入が、児童の生活体験と繋げて考えやすい。 巻末にまとめて掲載され、その中でタイトルを選択して利用できるようになっている。</p> <p>【観点3】 まとめは、ほかの部分よりも大きな文字で書かれている。 A4版で大きめだが、紙面を効果的に使い、写真等は大きく種類も多く掲載されており分かりやすい。</p> <p>以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。</p>			

選定理由書

種目	小学校		生活
発行者番号	2	発行者略称	東京書籍
<p>調査研究観点</p> <p>観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。</p> <p>観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 自分と身近な人々、社会及び自然との関わることを通して、地域への愛着や自然の大切さ、安全で適切な行動を考えることができる。 自分と身近な人々や社会及び自然と触れあい、工夫したり楽しむことを通してその良さに気づき、遊びや生活をより良くしようとするすることができる。 自分の生活や成長と身近な人々の支えに気づき、意欲と自信をもって生活することができる。</p> <p>観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無</p>			
<p>選定理由</p> <p>【観点1】 各ページに大きく提示されている学習課題には、広がりがあり、主体的な活動につながる内容である。また、挿絵や写真に吹き出しで会話が書かれており、対話的な学びのイメージがつかみやすい。 「もうすぐ2年生」や「みんなでつかうまちのしせつ」の単元では、周りの人の思いを考えながら、子どもたち自身の生活や心をふりかえることのできる内容となっている。 学校・家庭・地域の生活に関する内容や、身近な人々・社会・自然に関わる活動、自分自身の生活や成長に関する内容が満遍なく配置されており、偏りなく学習を進めることができる。 自然観察が、年間を通して配置されており、3年生からの理科の学習につながっている。話し合いの仕方やおもちゃの作り方、安全・健康なくらしなど、他教科との学習につなげたり、その資料としても使いやすいつくりとなっている。 防災の観点のページがある。公民館に猪名川町の写真が使われている。</p> <p>【観点2】 社会や自然に関する内容が幅広く配置されており、様々な資質能力を育むことができる。 学校・家庭・地域の生活や、身近な人々・社会・自然に関わる活動、自分自身の生活や成長の内容が満遍なく配置されている。 年間を通して、自然観察や体験の活動が提示されている。種や芽、花、実を観察するときには、6～7種類の野菜や植物の資料が分かりやすく載っており、実際に見た物と比較がしやすい。 町の単元では、地域の人にインタビューをしたり、感謝を伝えたりする方法を考え、地域とつながる中で、その大切さに気づくことができる。おもちゃづくりでは、作り方が挿絵とともに分かりやすくなっている。作り方や遊び方の工夫を話し合っている様子が挿絵と吹き出しで描かれており、コミュニケーションを通して、よりよい活動をしていくイメージがつかみやすい。 単元の合間合間に自分の生活やできるようになったことを振り返るページが差し込まれていて、次の学習への意欲につながる。また、振り返る成長のスタートが幼稚園や入学してからとなっており、家庭環境への配慮がある。</p> <p>【観点3】 ユニバーサルデザインフォントで読みやすい。子どものワークシートの見本がのっていて、その文字も1年生のはじめは大きい字で分かりやすくなっている。 資料については、教科書巻末の「かつどうべんりてちょう」がとてもわかりやすくとまとめであって、扱いやすい。単元毎にある資料にも工夫がある。「おもちゃづくり」の資料は広いページに挿絵と短い説明で分かりやすい。 カラーバリエーションを含むユニバーサルデザインに配慮されている。ページや内容ごとに色のまとまりを感じる。 ページの左上に単元の内容、右端に注意や約束が挿絵とともにのっている。統一感があつてとてもよい。「植物のたね・芽・つぼみ・花」の資料は、ページの左端に成長の過程が分かるように工夫して配置されていて、とても分かりやすい。 A4サイズで写真や絵をたくさんせることができている。別冊の「ポケット図鑑」では植物の実際の大きさが分かる。</p> <p>以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。</p>			

選定理由書

種目	小学校	音楽	
発行者番号	27	発行者略称	教育芸術社
調査研究観点 観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。 観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 既習事項を生かすことができる題材の配列となっている。 教材の数や内容が、題材のねらいに即している。 我が国や郷土の伝統文化、諸外国の文化のよさを感じられる教材が使われている。 観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無			
選定理由 【観点1】 巻頭の『学びの地図』は1年間の学習の流れが提示されている。題材の目標がわかりやすい。子どもが主体的に学習できるよう工夫されている。学年始めの題材が『音楽で心つなぐ』というねらいのもと、発達段階に応じた選曲がなされている。新学習指導要領の趣旨を網羅する内容となっており、楽しみながら音楽の学びを生活に生かせられるよう工夫されている。道徳教育、人権教育と関連づけられている。兵庫県にゆかりのある作曲家の曲や、阪神淡路大震災や東日本大震災など震災にゆかりのある曲や防災・復興に関わる内容が掲載されている。 【観点2】 器楽曲では、曲のイメージが持てるイラストがあり、音楽的な見方・考え方ができるよう工夫されている。題材のねらいが児童にわかりやすい言葉ではっきり提示されている。学習指導要領に示す内容がバランスよく構成されており、調和がとれている。特に構成・配列については、子どもたちにとって、学習の流れがわかりやすい。 学んだことが次に生かせる題材構成になっている。 題材内の教材が音楽を形作っている要素で結ばれており、系統性をもって学習できる。 我が国や郷土の伝統音楽が、どの学年にも4領域においてバランスよく取り入れられている。 【観点3】 楽譜が大きく見やすい。自然と楽譜が目に入る。 全体的にイラストの色彩がやわらかく、刺激が少ない。 写真と重なる歌詞は、背景が白くなっていたり、文字の縁取りが白くなっていて読みやすい。インデックスに題材の学習課題が大きく示されており、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されている。 判型、頁数ともに子どもたちにとって使いやすい。 以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。			

選定理由書

種目	小学校	図画工作	
発行者番号	116	発行者略称	日本文教
<p>調査研究観点</p> <p>観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。</p> <p>観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 造形遊び活動によって、子どもの資質・能力を育てる内容になっている。 絵・立体・工作の活動によって、子どもの資質・能力を育てる内容になっている。 鑑賞活動によって、子どもの資質・能力を育てる内容になっている。</p> <p>観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無</p>			
<p>選定理由</p> <p>【観点1】 子どもの「やってみたい」という意欲を引き出す題材設定や紙面構成がされている。また、協働して制作する題材が設定されており、主体的・対話的で深い学びに向けた内容となっている。 造形遊びや独立した鑑賞の題材が多く掲載されており、子どもの豊かな心(感性)や創造性を育む内容となっている。「美術館へ行く」などでは、人権を大切に、生活に根差した造形表現の普遍的なテーマを扱うなど、道徳との関連性も高い題材がある。 題材ごとに3観点別の学習のめあてが提示されている。 各領域において、系統的な題材設定がされている。 特設ページにおいて、平和や未来につながる造形や地域における造形活動、日本の伝統工芸が数多く掲載されており、県教育基本計画を踏まえた内容になっている。</p> <p>【観点2】 全題材を通して育成したい力を明確にし、主体的・対話的で深い学びに導く工夫がされている。 内容及び構成・配列について特定の事項、事象、領域に偏ることなく全体として調和がとれている。 多種・多様な造形遊びが取り上げられており、活動を通して、材料や場所、空間などの特徴を基に、造形的な活動を思いついたり、構成したり考えることのできる、内容となっている。例えば「ひかりのプレゼント」「光とかけから生まれる」「光と場所のハーモニー」と学年が上がるにしたがって、内容が積み上げられる構成となっている。 物語の絵や生活画や彫塑など、各学年にわたって繰り返して丁寧に指導を積み重ねる内容になっている。 各題材において表現と鑑賞が一体となった学習設定がされている。「教科書美術館」で作品の紹介をしている。</p> <p>【観点3】 題名の文字はシンプルな構成。 作品の題名や材料、子どものコメントが記載されている。コメントは、子どもの考えや工夫した点など、具体的に質的・量的にも読みやすい。作品作りの経過がわかるコメントが吹き出しになっている。 見開き両面で1題材。学習で使う主な用具が紙面の端に示されている。黒板の背景の上に学習のめあてが書かれているため見やすい。 A4判、65ページ(1・2上のみ67ページ)巻末に道具の使い方が示されている。(はさみの使い方などは2通り示されている。)</p> <p>以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。</p>			

選定理由書

種目	小学校		家庭
発行者番号	2	発行者略称	東京書籍
調査研究観点			
<p>観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。</p> <p>観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 ICTを効果的に活用できる内容となっている。 日本の伝統的な生活文化について、衣食住の視点から取り上げられている。 消費生活において、自分で判断して行動できる内容になっている。</p> <p>観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無</p>			
選定理由			
<p>【観点1】 活動1「話し合おう」や活動5「深めよう」という小見出しをつけ、自分の考えを記入したり地域への発信例などが見やすく配置されている。 作品例や実践例などが多く掲載されており、考える材料が程よく掲載されている。 成長の振り返りや家庭との関係、他教科との関連や食育・伝統文化などとの関係が分かりやすいように資料と共に掲載されている。 「日々の備え」として、防災教育の視点が見やすくコラムとして取り上げられている。</p> <p>【観点2】 一人でも振り返り学習ができるように、作業の進め方や、道具の取り扱い方など、児童に分かりやすく配置されている。 ガイダンスを通して、学習内容と自分とのかかわりを意識しながら学習を進めることができるように工夫されている。 日本の伝統マークと共に、和食の基本となる出汁の役割や季節に合わせた着方・住まいなど日本の生活文化の良さに気付くように工夫されている。 消費者市民社会の担い手を育てる観点から、売買契約や買い物の仕組みなどを子どもの目線に立ててわかりやすく説明する。また、環境や資源に配慮して持続可能な社会が実現できるように構成されている。</p> <p>【観点3】 ユニバーサルデザインのフォントを採用しており、大きくて見やすい。重要語句は太字で表記してあるため分かりやすい。 巻末の資料・写真などで今まで学習した内容をまとめており、学習の確かめがしやすいように構成されている。 小見出しや絵模様(アイコン)などを使い、見やすくわかりやすく配置されている。 A4版と大きくなったため、図や写真などがその分大きく見やすい。</p> <p>以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。</p>			

選定理由書

種目	小学校	保健	
発行者番号	2	発行者略称	東京書籍
<p>調査研究観点</p> <p>観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。</p> <p>観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 生涯にわたって、健康や育ちに関して学習したことが、生かされるような内容となっている。 自己の健康の保持増進や回復などに関する内容が明確となっている。 学習の内容が運動領域と結びつけることができる。</p> <p>観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無</p>			
<p>選定理由</p> <p>【観点1】 単元ごとに「気づく・見つける」「調べる・解決する」「深める・伝える」「まとめる・生かす」の4つのステップに分かれており、主体的・対話的で深い学びを実現するために工夫されている。 文、グラフ、写真、絵など資料が豊富で、多くの知識を得られるように工夫されている。 心の健康やけがの防止といった教材では、学習指導要領の趣旨を反映した構成となっており、特に思考力・判断力・表現力などの涵養について工夫されている。</p> <p>【観点2】 全ての領域において、学習の進め方が示されている。児童は課題を見つけ、調べ、お互いに深め合うといった学習活動をスムーズに行うことができる。 各領域の内容が適度な量で、バランスがよい構成である。 資料は実生活に基づいたものが多く使われており、学んだ事が、生かされる内容となっている。</p> <p>【観点3】 読みやすい字体、大きさになっており、学習しやすい。 写真や図が見やすく、視覚的にとらえやすい。 刺激の少ない落ち着いた色合いで、見やすい。 学習の進め方が分かりやすく示されており、見通しを持って取り組むことができる。 自分の考えなどを書き込める箇所が多く、ノートに代わるものとして使用ができる。</p> <p>以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。</p>			

選定理由書

種目	小学校	英語
発行者番号	2	発行者略称 東京書籍
<p>調査研究観点</p> <p>観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。</p> <p>観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 デジタル教材が豊富で児童の興味を引く内容である。 巻末カード等の付属資料が充実している。 外国語活動での既習事項を活かしながら、外国語学習へのスムーズな接続ができています。</p> <p>観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無</p>		
<p>選定理由</p> <p>【観点1】</p> <p>単元ごとに4技能5領域がバランスよく配置されており、主体的・対話的で深い学びを実現するために工夫されている。 世界の民族多様性を考える単元(6年P82、5年P53、36)が含まれていて、道徳教育との関連において充実した内容となっている。 全ての単元が目標と流れを明確化したスモールステップの4パート構成となっていて、3観点を網羅することができる。 他教科でクラスの全員が学んだ題材を英語で扱っている。全教科の指導時期を踏まえた単元配列になっていて、外国語を通してアウトプットされ、深い思考が伴うようになっている。他教科と関連できるとことには、マークがあり教科書に記載されている。 全単元に世界の国の文化を知るページがあり、日本の文化との違いや自分たちの文化への理解をより一層深めることができる。</p> <p>【観点2】</p> <p>言語の使用場面や働きが重視され主体的に深く学び続ける意欲が引き出せる。 8つの単元に4技能5領域をバランスよく統合されていて、それぞれのUnitに時間をかけて言語活動を行うことができるようになっている。 教科書のストーリーがドラマ仕立てで作られており、unitの学習の見通しを立てることができ、表現の使用場面がわかりやすい。映像により異文化を知ることができる。 巻末カードにはミシン目があり切り離し易い。児童が言語活動で使用したカードなどをはるページもついていて振り返りの際に効果的である。デジタル教材から、巻末カードの大きいカードリストを作成することもでき、印刷して黒板に貼ることができる。 Let's tryで学習した内容が5年の教科書に多く扱われている。5年は「日本」6年は「世界」各学年大きく3つのまとまりでと学びのプロセスが意図的に設定されている。</p> <p>【観点3】</p> <p>UD書体により、多くの小文字の高さにあたる第2線を点線にして、大文字を書く際のめやすとしている。書き順がわかりやすいように、くさび形になっている。 1つの単元が8ページ構成になっている。1・2ページ目で見通しをもたせ、3・4ページ目で「聞く 話す 読み・書き」の流れで言語活動につなぐ。5・6ページ目ではやりとりを含めた、コミュニケーション活動が中心となる。7・8ページ目は学んだ英語をもとに、他教科の知識と融合を図りながら視野を広げられる。また見開きに関連する外国の文化を学べる。 写真が多用されており、配色もおおむね見やすく、子どもの興味をひきつけやすい。 導入のページ(1・2p)は、紙面が上中下段に三分割されている。上下段は短時間学習でも使うことができ、中段の45分授業と密接に関連している。 別冊の「Picture Dictionary」には、音声付きの単語集や表現集が掲載されており、使いたい言葉を一覧から選ぶことができる。2年間継続して使い続けることで確かな力がつく。また別冊なので教科書の隣において書き写すことができ、ページを行き来する煩わしさがなく、AB判で薄く紛失しにくい。QRコードがついていて、家で発音の復習ができる。</p> <p>以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。</p>		

選定理由書

種目	小学校		道徳
発行者番号	38	発行者略称	光村図書
調査研究観点 観点1 教科共通の観点 観点項目 (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた内容について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた内容となっている。 教科を通じ豊かな心や創造性の涵養を実現できる内容となっている。 知識技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性等の涵養の3観点について、偏りなく実現できる内容となっている。 系統的かつ教科横断的に学習することができる内容となっている。 (2) 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容について 県教育基本計画及び市町教育計画等地域の特性を踏まえた内容となっている。 観点2 教科固有の観点 観点項目 (1) 概要 教科目標にある見方・考え方を働かせ、資質・能力を育むことができる。 内容及び構成・配列について、学習指導要領に示す内容の取扱いに照らし、特定の事項、事象、分野に偏ることなく、全体として調和がとれている。 (2) 教科内容 いじめ問題への対応の充実について考える教材がある。 現代的な課題を取り扱った教材がある。 先人に学ぶ及び人の生き方に関する内容が適切に扱われている。 観点3 形式について 観点項目 (1) 内観 本文文字の字体や大きさ 資料の構成 配色 レイアウト (2) 外観 判型、頁数及び別冊の有無			
選定理由 【観点1】 めあてがわかりやすく例示されており、何について考えるかを確認し、主体的に学びやすい、対話を通して、深い学びにつなげられるように、自分ごととして考えやすい問いが設けられている。「演じて考えよう」を取り入れ、自分が演じたり、他人が演じる様子をみたりすることで、深い学びとなると考えられる。 現代的で幅広い分野から課題配置をすることにより主題に迫りやすい構成になっており、豊かな心の育成が実現できる内容となっている。さらに、学んだことを生活の中に生かせる発展問題も最後に提示されている。「この胸の痛みを」など、自分自身どうすべきか悩み考え、みんなで話し合うことができるように工夫されている。 他教科、領域との関わりについて、積極的に提示し、従来の「全教育活動を通じて」行うことを意識した内容になっている。ソーシャルスキルトレーニングにもつながる「心を通わそう」などを通じ、安心して議論できるように工夫されており、考えたことを表現し、学びに向かう力となるように工夫されている。 教材が学校生活や児童の発達段階に合わせて系統的に配置されている。「つなげよう」で、他教科や学校行事との関連がしやすい、「自分自身に関すること」の内容項目を扱う教材を多く取り入れ、そこで学習したことを集団や社会との関わりについて考える教材につなげていける配列である。 「神戸のふっこうはばらけの手で」など、兵庫県の大震災の教材を取り扱っている。6年生ではSDGsの視点を意識したコラムを掲載し、よりよい社会を目指して考えることができるよう工夫されている。 【観点2】 多様な価値を認めながら自分を見つめなおし、行動することにつながる教材が多く扱われている。特に、「生命の尊さ」について力点が置かれている。 1年間を3つのまとまりに分け、その中で「自分自身に関すること」「人との関わり」「社会との関わり」が発達段階に合わせてまとまって配置されている。「生命、自然との関わり」については年間を通して学校行事などに合わせバランスよく配置され、全体として調和のとれた内容及び構成・配列となっている。 全学年を通じ、様々な内容項目から「いじめ問題」に結びつく教材とコラムを組み合わせている。身近な内容で、学年の前半に配置されており、学級経営に生かしやすい。また、いろいろな立場から考える工夫がなされている。 ハンセン病や子どもの権利条約、戦争等多くの現代的な人権課題が積極的に扱われている。また、児童が体験する題材を取り入れ、自分の行動の意欲を喚起させるものとなっている。 【観点3】 ユニバーサルデザインフォントで字の大きさも読みやすい。 大きな写真やイラストで見やすい。教材内容の理解を助けるための絵や写真が適切に配置されている。 カラーユニバーサルデザインに配慮され、刺激の少ない落ち着いた色合いで見やすい。 漫画形式や見開きの一枚絵で表したり、上下・左右に比較対象を配置したりするなど、児童が考えやすいような工夫がみられ、学習意欲を高める効果がある。 B5版でノートと同じ大きさで、別冊もなく扱いやすい。横幅を1cmワイドにし、行間に余裕を持たせたのも評価できる。また、QRコードで物語の朗読を聞くことができ、用途に広がりがある。 以上から、令和2年度使用教科用図書として選定する。			